

健康長寿に係る先進的な取組事例(概要版)

男性料理教室

運動

食

団地まるごと

その他

事業概要

男性の料理作りを普及啓発し、自身の健康維持を推進する。
また、家庭で料理を作る習慣を確立し、認知症の予防を図る。

事業内容(参加者数・予算等)

- 参加者数・予算
32人(実人数) 55,000円(食材料、事務用品等)
- 男性料理教室の開催(6月～7月)
3回コース 年1回開催

事業効果

- 家庭で料理ができる男性が増える。
事後アンケートで「家庭でやってみた、やってみようと思う」人の割合(65%)
- 認知症の健康意識を高揚させる。
事後アンケートで「有意義で参考になった、料理への興味が湧いた」人の割合(85%)

課題

- 医療費の検証は無い。
- 参加者を拡大することが課題である。

その他

- 継続の仕組みは現時点では無い。参加者からの要望もあり、次年度も男性対象の料理教室は実施予定。